

2023年5月1日

各 位

会 社 名 株式会社エヌリンクス
代表者名 代表取締役社長 栗林 憲介
(コード：6578 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役副社長兼管理本部長 栗林 圭介
(TEL.03-6825-5022)

(訂正)

「2023年2月期通期決算説明資料」の一部訂正について

当社は、2023年4月13日に公表いたしました「2023年2月期通期決算説明資料」の記載内容に一部誤りがございましたので、下記の通り訂正してお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由

「2023年2月期通期決算説明資料」公表後の有価証券報告書の作成過程におきまして、記載内容の一部に訂正すべき事項があることが判明しましたので、これを訂正いたします。

2. 訂正の内容

訂正箇所には下線を付して表示しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶことから訂正事項については、訂正後のみ全文を記載しております。

以 上



2023年2月期
通期決算説明資料

株式会社エヌリンクス
東証スタンダード（証券コード：6578）

2023年5月1日

- 1** 決算ハイライト P.3

- 2** セグメント別の業績 P.7

- 3** 2024年2月期業績予想 P.14

1 決算ハイライト

- 1 決算ハイライト
- 2 セグメント別の業績
- 3 2024年2月期業績予想

業績サマリー

単位:百万円

	2022年2月期 通期決算	2023年2月期 通期決算	前年同期比
売上高	4,824	4,118	-706
営業損益	-172	269	441
経常損益	-60	270	330
当期純損益	-371	<u>201</u>	<u>572</u>

不採算部門の廃止、営業体制の見直しにより、営業損益・当期純損益ともに前期比で大幅に改善。
2年ぶりに通期の黒字化を達成。
繰越利益剰余金が前期比56.45%増の366百万円に増加。
自己資本比率が前期比10.0%増の55.5%に良化。

セグメント売上高の内訳

単位:百万円

	2022年2月期 通期決算	2023年2月期 通期決算	前年同期比
セールス プロモーション	3,277	2,301	-975
メディア	1,522	1,761	239
アプリ	21	40	18
その他・調整	3	14	10

セールスプロモーション事業は、NHK契約収納業務の減少により29.8%減少。
メディア事業は、ゲーム関連・ライフライン関連等の既存メディアが好調に推移し、15.7%増加。

セグメント利益の内訳

単位:百万円

	2022年2月期 通期決算	2023年2月期 通期決算	前年同期比
セールス プロモーション	285	<u>323</u>	<u>38</u>
メディア	204	<u>256</u>	<u>52</u>
アプリ	-546	-179	367
その他・全社費用	-114	-131	-16

セールスプロモーション事業は、利益額としては前期比13.6%増、利益率については前期比5.4%良化。
 メディア事業は、利益額・利益率ともに2期連続で増加。
 アプリ事業は、マッチングアプリの広告費を抑制。ゲームアプリの配信停止により研究開発費が減少し、損失額が減少。
 全社的なコストコントロールにより全社費用が減少。

2 セグメント別の業績

- 1 決算ハイライト
- 2 セグメント別の業績
- 3 2024年2月期業績予想

セールスプロモーション

単位:百万円

	2022年2月期 通期決算	2023年2月期 通期決算	前年同期比
売上高	3,277	2,301	-975
売上原価	21	210	188
販管費	2,970	<u>1,767</u>	<u>-1,203</u>
営業利益	285	<u>323</u>	<u>38</u>

NHK契約収納業務は売上前期比29.8%減少。

ライフライン関連サービス、太陽光関連商材の販売事業、BPOサービスが順調に拡大し、契約収納業務を除くセールスプロモーション事業は売上前期比224.3%増加。

人員数の適正化、1名あたり生産性の向上により、営業利益率は前期比5.7%増の14.4%に良化。

セールスプロモーションの事業内容

NHK契約収納業務



放送受信料の契約収納業務は、2021年2月期より段階的に事業規模が縮小。2023年2月期については、前年同期比売上58.1%減少。

ライフライン関連サービス



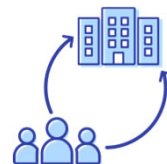
個人向けに新電力・都市ガス・ウォーターサーバー・通信回線などを販売。
生活インフラにおける豊かさの向上とコスト削減をサポート。

太陽光関連商材の販売



個人向けに太陽光パネル・蓄電池・HEMS・V2H製品などを販売。
家庭の電気代削減のサポートとともに、CO2排出量の削減や、災害時の電源確保に貢献。

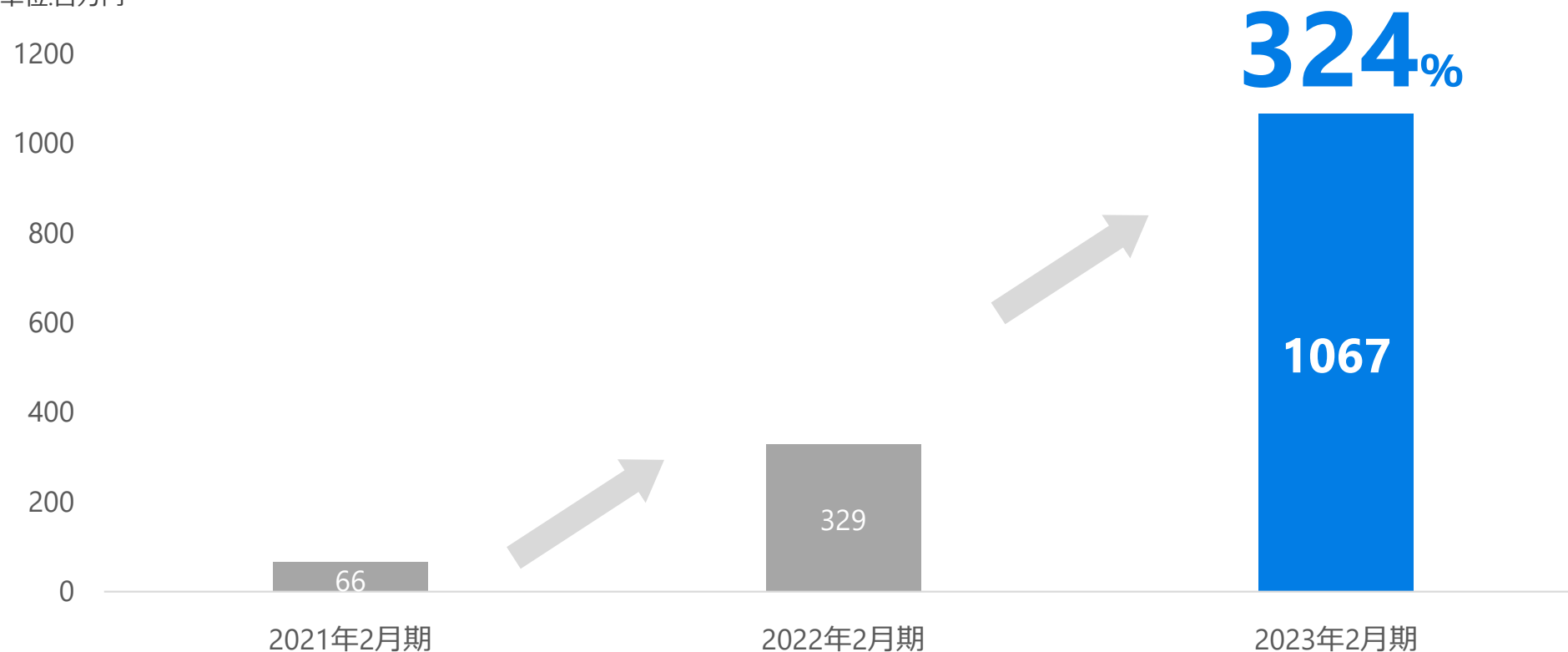
BPOサービス



法人向けにフィールドセールス・テレマーケティングによる営業支援サービスを提供。
自社雇用からアウトソーシングへの市場潮流により、案件数が増加。

ライフライン関連サービスおよび太陽光関連商材販売の売上高

単位:百万円



ライフライン関連サービスおよび太陽光関連商材の販売の売上高が2期連続で増加。
2023年2月期については、前期比324%の1067百万円に増加。
電気代の高騰を受け、電気代の削減をサポートする両事業が飛躍的に拡大。

メディア

単位:百万円

	2022年2月期 通期決算	2023年2月期 通期決算	前年同期比
売上高	1,522	1,761	239
売上原価	—	—	—
販管費	1,317	<u>1,505</u>	<u>187</u>
営業利益	204	<u>256</u>	<u>52</u>

既存メディアが好調に推移し、売上は前期比15.7%増加。営業利益は25.6%増加。
Web3.0領域の新規メディア「NFTゲームプレス」をリリースし、早期黒字化を達成。
インフルエンサー領域サービス「Many×Many」を新規リリース。

主要運営メディア一覧

	ゲーム	不動産	出会い	ライフライン	人材	Web3	インフルエンサープラットフォーム
2021年	アルテマ ゲーム究極攻略	ルーチ Rooch イエプラ 不動産不動産	マッチLife				
2022年	アルテマ ゲーム究極攻略	ルーチ Rooch イエプラ 不動産不動産	マッチLife	ヒカリク HIKARIKU くらしプラス	キャリアハイ転職		
2023年	アルテマ ゲーム究極攻略	ルーチ Rooch イエプラ 不動産不動産	マッチLife	ヒカリク HIKARIKU くらしプラス	キャリアハイ転職	NFTゲームアレス	ManyMany
	好調	堅調	好調	好調	好調	早期黒字化達成	投資フェイズ

メディア事業における当社の強み

- ①100名超えのライター及びディレクターの内製化
- ②月間1.8億PVのメディア運営経験の横展開
- ③広告運用ノウハウ転用によるマネタイズ強化

成長市場へ積極的に進出

NFTゲームプレス



Web3、メタバース、NFT
などの総合メディア

Many×Many



インフルエンサー×企業の
マッチングサービス

Web3領域、インフルエンサー領域に進出。
ゲーム攻略サイト「アルテマ」、VTuber運営サービス「クリエイトVT」と連動し、マーケティング支援領域を拡大。

2024年2月期業績予想

- 1 決算ハイライト
- 2 セグメント別の業績
- 3 **2024年2月期業績予想**

2024年2月期業績予想

単位:百万円

	2023年2月期 通期決算	2024年2月期 業績予想	前年同期比
売上高	4,118	3,670	-447
営業利益	269	112	-156
経常利益	270	112	-158
当期純利益	<u>201</u>	86	<u>-115</u>

NHK契約収納業務の減少が見込まれるため、売上利益ともに減少予想。



会社名 株式会社エヌリンクス 証券コード6578（東証スタンダード）

所在地 東京都豊島区南池袋2-32-4

設立日 平成22年3月11日

代表者 栗林 憲介

従業員数 492 名（2023年2月時点）

子会社 株式会社サンジュウナナド
株式会社C-clamp 等

事業内容

- セールスプロモーション ライフライン関連サービス
太陽光関連商材の販売
- メディア ゲーム攻略メディア「アルテマ」
マッチング比較メディア「Life」
お部屋探しメディア「Rooch」
- アプリ開発 お部屋探しチャット「イエプラ」
- 不動産仲介 出張不動産「家AGENT」

本発表において提供される資料並びに情報は、

いわゆる「見通し情報」 (forward-looking statements) を含みます。

これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、

実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合が

あります。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、

当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の

更新・修正を行う義務を負うものではありません。

